



しんがっき はじ あす しゅうかん た げんき とうこう
新学期が始まって明日で1週間が経ちます。みなさん元気に登校
していますね。

しんがた かんせんかくだい ふあん かん とうこう
新型コロナウイルスの感染拡大に不安を感じながら登校している
ひと おも しぎょうしき ひ はな いま
人もたくさんいると思います。始業式の日にお話したように、今
でやってきた感染対策を、気を緩めずに、一人一人が確実に行っていくこ

かんせん ひろ いのち まも まいあさ
とが、感染を広げず、みんなの命を守ることに繋がります。毎朝の

けんおん けんこうかんさつ ただ ちゃくよう てあら
検温と健康観察、正しいマスクの着用、こまめな手洗

い、ソーシャルディスタンス。この4つを意識していれば、リスク

へ かんせん わかばだいしょう
は減らせます。みんなが安心して通える、安全な若葉台小として、み
んながげんき たの がっき す ねが
んなが元気に楽しく2学期を過ごせることを願っています。

学校における感染対策について

先日の生活指導だより「わかばだいの子」にもありましたが、新型コロナウイルスの急激な感染拡大に伴い、学校でも、感染拡大防止に全力で努めているところです。2学期開始にあたり、以下の点で、感染対策を強化しています。

1. 給食の時間

- ① 黙食の徹底
- ② 給食当番の、適切な白衣の着用
- ③ 給食当番のみ、配膳前のアルコールによる手指消毒を実施

※アルコールのアレルギーがある等の場合には、担任へお申し出ください。



2. 換気の徹底

※ 本校は、自動換気システムが常時各教室で作動していますが、それに加えて以下の方法で換気を行います。

- ① 基本的に、授業中は、冷暖房を使用中でも、常に窓とドアを開け、換気を行います。※授業内容によっては、自動換気のための時間もあります。
- ② 給食時間中、休み時間、及び児童が下校後は、大きく窓とドアを開放し、換気を行います。



マスクの素材による効果の違い、知っていますか？

マスクの 飛沫透過率 (%)	マスクなし	ウレタンマスク	布マスク (フィルターなし)	不織布マスク (顔との間に 隙間がある場合)	不織布マスク
息を吐く場合	100	48	28	24	18
息を吸う場合	100	82	70	45	25

※理化学研究所と神戸大などの研究チームの資料より

マスクの重要性については、新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、今や世界中の人が認識しています。今では、いろいろな素材、色、デザインのマスクがまわっていますね。

理化学研究所や神戸大などの研究チームの調査によると、ウレタン製や布製のマスクは、不織布製マスクに比べ、息を吸う際も吐く際も、飛沫の透過率が高いことがわかっています。とはいえ、感覚過敏があったり、肌が弱かったりする人は、不織布マスクが着けられない場合もあります。上のデータは、あくまでも感染対策の一つの資料として、参考になさってください。

また、不織布マスクであっても、顔との間に隙間があると、飛沫の透過率は高くなります。

以下の点に注意して、正しく着用しましょう！

- ① 鼻の形にフィットさせること
- ② 鼻、頬、顎との隙間が空いていないか確認すること
- ③ 顎まで覆うこと



来週から再来週にかけて、秋の歯科検診があります。朝の歯みがきを忘れずをお願いします。

